

## 出雲農林発表会、初の試み大成功

一月十六日、出雲市民会館で出雲農林発表会が行われました。三年生はプロジェクト活動、二年生は研修旅行・インターンシップ・直売所の活動報告、一年生は企業視察報告や農業科学基礎の学習成果を分かりやすくまとめた発表会でした。学校全体が「真剣」という言葉で一つになった発表会でした。



(発表会の様子)

## (挑戦) 「チャレンジ」して「チェンジ」する

研究成果を知ってほしい  
食品科学科三年 山下裕佳  
そば粉ボンデケーキを実際に作った結果や工夫点など

二年かけて行った研究成果を発表することが出来ました。また、発表に向けてそば粉ボンデケーキを600個作りました。自分たちの研究してきたものを知ってもらい、さらに食べてもらえる良い機会になったと思います。この経験を活かして多くのことに挑戦したいです。

発表者に分かりやすく、  
動物科学科二年 高橋大輔  
チャレンジショップについて発表を行いました。事前準備では、発表者のメンバーで意見を出し合い、どのように工夫したら聴取者に分かりやすく伝わるのかを考えました。そして発表当日、とても緊張しましたが準備や練習の成果を出すことが出来ました。今回の貴重な経験

## 東京出前チャレンジショップ

一月十四、十六日、東京の日本橋島根物産館で出前チャレンジショップを行い、本校の八ヶ岳野菜を販売しました。  
販売の難しさ  
植物科学科二年 石富恵理  
販売活動はあつちの間で仲間と絆が一層深まったと思います。商品のことを知らないお客様に説明することは難

しいと感じました。ただ心の底から「ありがと」と言われたときは嬉しかったです。楽しかった出前チャレンジショップに参加できて本当に良かったです。今回の経験を、学校生活や農業祭での販売活動に活かしたいと思います。

## 島根県知事より

今日は、日本橋という昔からある繁華街で出雲農林、松江農林4人ずつが出張販売をされ、いい経験が出来ると思います。いい物を作り、東京の人、島根の農業を広めて欲しいと思います。卒業して農業を支えるという精神を持つて頑張ってください。



をこれからの学校生活に役立てたいです。  
環境科学科一年 高橋幸平  
「発表会に出てくれないか?」と言われた時、自分出来る不安でいっぱい。練習を重ねるうちに堂々と話せるようになり、自信ができました。

私は、授業で樹木調べをした事について発表しました。何気なく見ていた樹でしたが、この調査学習で特徴を知ることが出来ました。今回の経験を、二年生、三年生のプロジェクトでも活かしたいです。今後の実習も頑張ります。

発表聴衆者コメント  
それぞれの発表でフライドのまとめ方も分かりやすかった。三年生の発表を参考にしてプロジェクトを進めたいです。

H20 役員選挙  
「伝統を受け継ぐ」  
十二月八日に役員選挙が行われました。三年生から「伝統のタスキ」を受け継いで、出雲を盛り上げて欲しいと思います。

生徒会新役員  
会長 石飛なぎき 動2  
会長として、一人一人の意見を反映し、皆が一緒になって盛り上げていける学校にしたいです。

副会長 高山 恵 動2  
皆に出雲高生である事を誇りに思ってもらえるような学校創りに徹したいです。  
副会長 川上裕莉 食2  
会長をサポートし、全校生徒が、行事や学年を問わず、楽しめるようにしたいです。



(選挙演説の様子)

会計 成相知香 動2  
責任を持って取り組み、生徒会と出雲高がより良くなるように、皆で頑張りたいです。  
会計 山崎珠里 食2  
生徒会を通して、違う人たちの交流を大切に、農林を引っぱっていききたいです。

農業クラブ新役員  
会長 藤井 彩 食2  
行事や他校との交流活動の中で、個々が楽しめる企画を考えたいです。  
副会長 藤江祥太 食2  
例年より発展 充実し、楽しい活動となるように、メンバー全員で協力していききたいです。

副会長 伊藤一希 食2  
上手く会長をサポートして、地味な農業クラブがもう少し目立つように頑張ります。

会計 平瀬鈴香 動2  
先輩方の「指導性」「社会性」は頼もしかったです。諸活動を盛り上げられるよう一生懸命頑張ります。  
会計 森 大将 環2  
農業祭といった、農業クラブが中心になる行事や事前準備も頑張りたいです。

家庭クラブ  
会長 荒木大海 動2  
まずは自分から行動し、楽しい企画で全校を盛り上げたいです。

副会長 安達美紗 動2  
クリスマスパーティ等の企画をたくさん計画して活動したいと思います。

副会長 安藤唯夏 環2  
責任を持って活動し、企画案を多く出してクラブ活動を盛り上げたいです。  
会計 横田香澄 動2  
昨年度の企画や活動を通して家庭クラブが更に好きになりました。クラブ活動を今以上に発展したいです。

会計 郷原恵美 動2  
活動に積極的に参加して、会長や副会長をサポートしていきたいです。

## 旅立ちの楽しみ

学校長 佐野 明

他人の目に気づき、その存在が気になり、自分と他人や世の中との距離感が掴めず、精神的に不安定になる時期が思春期です。思春期は、大人が信じられなくなったり、苛立ちと不安を抱えたり、本人にも自分の身に何が起こっているのかがよく分からない頃です。本校生徒には、そんな内面的に苦しい時期のただ中にいる人とそれをほぼ終えた人とが混在していることでしょう。

河合隼雄は思春期について「人間の生涯のなかでも特に大変な時期である。さなぎの時期であり、堅い殻の中では大変革が起こっている。さなぎが堅い殻で守られているように、人間の場合も、守りがあるときは内部の変動があまり外に出ない。守りが弱いときは、内界の変動がいじめなどの形で行動化される。思春期には守りが必要であり、その第一は暖かい人間関係である。第二は、これと逆の印象を受けるが、ここから先は絶対に駄目」といふ厳しい禁止である」と語っています。

教育には、温と厳が必要といわれることと重なります。三年生が、本校の温と厳の教育を通して、旅立ちと次の舞台の出来事を楽しみにするよう念願しています。



# YES WE CAN!

PTA食品二年級役員 坂本敏彦

わが子が入学して早くも二年が経過しようとしています。この間、一日も欠くことなく登校出来ているのは、本人の丈夫さもありますが、よほど学校の居心地が良いのでしょう。昨年の国内起業研修旅行では、これまでに最も充実したイベントだったよつであのように楽しんでた姿は久しく見たことはありませんでした。

ところで、昨年末から始まった未曾有の大不況は深刻さを増し、失業者が溢れ、新卒者の就職もままならない状況です。しかし、希望は今、ここにあります。オバマ大統領の政策に象徴される再生可能なエネルギー、創出、地産地消、地球にやさしく、人にも優しい社会へのチェンジが急がれています。益々、出雲農林のプロジェクトは注目されることでしょう。自信と誇りを持って取り組んで欲しいです。

イヌウィーキャン!

## 国際交流活動 視野を広げる

総務部長 錦織 稔

東アジアの生徒を招き本校生徒と交流することにより、互いの文化を理解し、国際交流体験の場として視野を広げ、国際交流を目的とした。受入れ生徒は十名、引率教員一名の計十一名の来校。期間は平成二〇



年十二月十日(水)～十二日(金)の三日間であった。茶道部の体験入部ではお茶の作法に日本的なものを感じたのか、伝統的な言葉や身振りを振りて伝えた。太鼓部の体験入部では、演奏の迫力とリズムに感動したのか、とてもリラックしてハチの持ち方、たたき方など学び一生懸命で太

## 2月の行事予定

| 日   | 曜 | 項                  | 目 |
|-----|---|--------------------|---|
| 1   | 日 |                    |   |
| 2   | 月 | 卒業考査               |   |
| 3   | 火 | 卒業考査               |   |
| 4   | 水 | C S                |   |
| 5   | 木 | 農ク役員養成講習会(平田)～6日   |   |
| 6   | 金 |                    |   |
| 7   | 土 | C S                |   |
| 8   | 日 | 危険物取扱者試験           |   |
| 9   | 月 |                    |   |
| 10  | 火 |                    |   |
| 11  | 水 | 建国記念日              |   |
| 12  | 木 |                    |   |
| 13  | 金 | 卒業認定会議、3年出校日 S C   |   |
| 14  | 土 |                    |   |
| 15  | 日 |                    |   |
| 16  | 月 | 考査時間割発表、PTA・学校評議員会 |   |
| 17  | 火 | 予餞会                |   |
| 18  | 水 | 全校朝礼、C S           |   |
| 19  | 木 | 追認考査、職業適性検査(2年)    |   |
| 20  | 金 |                    |   |
| 21  | 土 | C S                |   |
| 22  | 日 | 第3回英検2次            |   |
| 23  | 月 | 学年末考査、追認会議         |   |
| 24  | 火 | 学年末考査、3年出校日、記念植樹   |   |
| 25  | 水 | 代休(2/28)           |   |
| 26  | 木 | 学年末考査              |   |
| 27  | 金 | 学年末考査              |   |
| 28  | 土 | 卒業式予行              |   |
| 3/1 | 月 | 卒業式                |   |
| 2   | 火 | 代休(3/1)            |   |

鼓をたたいた。とても楽しい時間だったらしくパネルディスプレイの中でも話が弾んだ。

## 思いを伝えること

食品科学科二年中島麗花

文化の違いなどを知ることができ、とても良かったです。言葉が通じなくても、手を使い表現するだけで伝わることもあり、嬉しかったです。その反面、伝わらないこともあり、英語の大切さを知ることが出来ました。

## 「ユツクな作品」

体育科教諭 黒崎康子

十二月十二日(金)に本校を会場にダンス大会が開催され、出雲地区から六校十九作品の参加があった。体育の授業で創作したダンスを持ち寄っての発表会であったが、会場内はダンス部さながらの練習風景で、ところ狭しと各チームの最後の詰めが行われ張りつめた雰囲気であった。本校からも二作品を発表し、三年環境 食品科学科女子九名による宝探しは、モチーフをいくつか組み合わせてテーマに沿った分かりやすい作品に仕上げた。批評会でも、空間の使い方を工夫し、大変楽しそうに踊っていたと評価された。三年植物科学科中男子は、初恋をテーマにしたユツクな作品で、マントナが体操服を次々と脱いでいく場面では、他校の先生方も「まさか!」と思ったと評されるほど、創造をかきたてる作品に仕上がっていた。残念ながら本校は入賞できなかった。生徒は、この白熱した発表会の雰囲気から、多くのことを感じてくれたと思う。

## 創意工夫の出雲市高校生ダンス大会

本番を楽しむ

植物科学科三年 日野成美

練習では、人前でダンスをするのに抵抗があり、恥ずかしくて納得のいくダンスになりませんでした。校内選考会では、本番を楽しむ事を第一に考えた結果、代表になる事ができました。出雲市大会では、私達らしい「ユツクな感じ」が出せて良かったと思います。自分たちのダンスを楽しんで、やりきたれたので良い経験になりました。

## 生き生きクラブ活動文化部

島根県高等学校美術展にて、植物一年生の山根美春さんが入選しました。また、JRC部もペトボトルのキャップを集めてのリサイクル活動や募金活動を行ったりと、文化部も積極的に活動しています。

## 根気のいる作業

植物科学科一年



島根県高等学校美術展に入選したと聞いてとても驚きました。先生方にアドバイスをもらい、次第に油絵を描くのが楽しくなりました。作品を仕上げることは、時間もかかる根気のいる作業でしたが、完成した時の達成感を味わうことが出来ました。今後の作品作りに今回の経験を活かして頑張りたいです。

## 誰かのために

環境科学科一年

私達JRC部は、自分たちで計画を立て、学校や地域社会に役立つ活動を行っています。例えば、ペトボトルのキャップ回収

## 自分を育てる

教務部より

三年生は卒業考査がスタートし、一、二年生は二月二十三日から学年末考査です。自分を甘やかすことなく、一日に一回で家庭学習を始めて下さい。

## 編集後記

心がけ

3学期から、小フパンツの預かり指導がスタートしました。始業式、生徒からは今年履かないよ、脱!小フパンツといった声も聞かれ、多くの生徒が高校生らしい身なりで登校していました。服装は

## スポーツ大会報告

十二月、四、五日と校内スポーツ大会が行われました。元気のいい姿が印象的でした。

## 結果

- 男子バスケ優勝
- 三年生、環境A
- 二年生、植物
- 二年生、環境B
- 女子バスケ優勝
- 三年生、動物B
- 二年生、動物A
- 二年生、食品B
- 男子サッカー優勝
- 二年生、環境
- 女子卓球優勝
- 三年生、食品A
- デコレーション部優勝
- 二年生、環境
- 長縄跳び優勝
- 二年生、植物
- 総合優勝 三年環境

。チャレジショップ  
四、七、十八  
二十一日

(スポーツ大会)

